

# 16色+2ニス引きUVフレキソ印刷機

## 「EURO FLEX250ケーシング印刷機」

### 1. はじめに

本機は、ナローウェブ印刷・加工機の製造会社として20年にわたる実績を持つ東洋工機の最新技術を基に、その販売会社である当社とが共同開発した新型UVフレキソ・ケーシング印刷機である。本機には随所に新機構が搭載されているが、以下に概要と特徴を記す。

### 2. 概要と特徴

#### 2.1 印刷部

色数は、2つのセンタードラムにそれぞれ8色の印刷ユニットが搭載されており、合計16色、それにプラスしてニス引き装置が付いている。センタードラムはヨーロッパの専門メーカー製で、誤差は5/1,000mmと高精度で、冷却・加温の温調機構により印刷精度も高く維持できる。

インキの供給はオープンチャンバー方式を採用している。センタードラムが1つのみの場合でも、デュアルパスシステムと呼ばれる基材反転装置（ターンバー装置）により、125mm幅までであれば片面8色の両面印刷が可能である。

#### 2.2 スリーブシステム

版胴のスリーブシステムに加えて、今回アニロックスロールには当社と東洋工機が共同開発したメタルソリッドアニ

ロックスリーブと呼ばれる新技術が搭載されている。これは、従来海外製が多かったFRP複合素材のスリーブに替えて、金属を主体とした国産スリーブである。これにより、高精度で安定したインキの計量と転移が可能となり印刷精度・品質が向上する。また、版胴ならびにアニロックスは、着脱を含めたハンドリングに関しても確実に容易である。

#### 2.3 UV装置

UV装置は英国のGEW社製を用いている。特に本機はポーランドのフィルム印刷会社に納入するが、主な用途はナイロンフィルム（チューブ）にカチオンUVインキで印刷を行うソーセージケーシングである。本UV装置は、このカチオンインキにも優れたキュア性能を発揮する。

#### 2.4 ドライブ

当社は、ギアレスドライブ型フレキソ印刷機の製造実績もあるが、本機はギア駆動である。

巻出装置は、マーチン社製の垂直型アキュムレーター付きオートスプライサーを採用している。巻き出された基材はインフィードコントロール装置を通過して第一印刷部（第一センタードラム）に向かう。巻取装置もマーチン社製の垂直型アキュムレーター付きオートリワインダーを採用している。

最大機械速度は150m/minである。

#### 2.5 付帯設備その他

付帯設備の一部を紹介すると、クォードテック社製の自動見当制御装置、BST社製のウェブガイド装置と静止画像装置、ソフタル社製の両面コロナ処理装置を採用している。360°シームレス印刷を可能にするセンタードラムのインキ除去装置は、自社開発品を採用している。

前述したように本機はソーセージケーシングが主な用途であるが、ヨーロッパから更にこの用途で2台の受注を得ている。

